

「2022年度授業料補助金」QA一覧

公益財団法人CTC未来財団

| | 質問 | 回答 |
|-----|---|---|
| 1 | <p>減額の考え方について 大学授業料の一部減額を受けている学生とありますが、大学からの減額他、国からの減額も含まれますか？</p> | <p>高等教育の修学支援新制度による授業料免除や大学独自の支援制度、災害支援及びその他団体からの奨学金等、複数の支援を受けている場合は、その全額を免除額の合計としてお考えください。 その上で、<u>授業料の自己負担がある学生</u>が本授業料補助金の申請対象者となります。</p> |
| 1-2 | <p>減額の考え方について② 奨学金には給付型と貸与型がありますが、自己負担額に考慮する奨学金はどちらタイプでしょうか？</p> | <p>受給している奨学金の種別（給付型・貸与型）は限定していません。 奨学金の種別に限らずすべての奨学金（前期分）を免除額に合算して、自己負担額を算出してください。</p> |
| 1-3 | <p>減額の考え方について③ 願書の大学記入欄の「減額（前期）」欄に記入する金額は高等教育の修学支援新制度による授業料免除等の金額でいいでしょうか？</p> | <p>授業料減免のために支援された金額だけでなく、他の奨学金等の支援額（日本学生支援機構の給付奨学金や貸与奨学金として月次で支給される金額）も全て合計した金額を記入してください。</p> |
| 2 | <p>対象となる学生について 授業料が一部免除の学生が申請の対象となり、全額免除となった学生や免除不許可の学生は対象にならないということでしょうか？</p> | <p>2022年度の授業料が一部免除となっており、かつ自己負担がある学生のみが対象となります。</p> |
| 2-2 | <p>対象となる学生について② 授業料の減額は受けていないが奨学金を受給している学生は対象でしょうか？</p> | <p>授業料の減額を受けている学生を対象としていますので、授業料の減額がなく、奨学金のみを受給している場合は対象外となります。</p> |
| 2-3 | <p>対象となる学生について③ 外国籍ですが、在留資格が「永住者」の学生で国による高等教育の修学支援新制度で授業料減免を受けている学生は対象になりますか？</p> | <p>日本国籍を有している学生を対象としておりますので、高等教育の修学支援新制度が適用されている学生でも日本国籍を有していない学生は対象外となります。</p> |
| 3 | <p>ITを志すと言う考え方について ①理系をイメージしますが文系（IT関連学部以外）でも申請可能ですか？ また有利・不利はありますか？ ②応募資格にある「ITを通じて社会に貢献するための勉学」の対象を教えてください。</p> | <p>①学部・学科の制限は設けていません。また有利・不利はありません。 ②将来、ITを通じて社会に貢献するために今何を学んでいるかを願書に具体的に記入いただければ結構です。大学の教育課程以外の活動を記入していただいても構いません。</p> |

| | | |
|---|---|--|
| 4 | <p>対象となる学年について</p> <p>①6年制の学科がある大学ですが4年制の学科のみが対象ですか？</p> <p>②大学院生は対象となりますか？</p> <p>③病気による休学等により標準修業年限を超えている学生でも対象となりますか？</p> | <p>①学部・学科の制限は設けていませんが、対象は4年制の学部・学科の1年生～4年生の学生です。</p> <p>②大学院生は対象外です。</p> <p>③1年生～4年生であれば申請が可能です。</p> |
| 5 | <p>提出書類について</p> <p>①成績証明の提出が不要とありますが学生の成績は選考に影響はありますか？</p> <p>②願書はメール添付での提出の他、原本の提出が必要でしょうか？</p> <p>③期限内に全ての書類の提出が出来ない場合、猶予はしていただけるのでしょうか？</p> | <p>①成績は選考に影響しません。</p> <p>②原本の提出は不要です。</p> <p>③提出書類が期限に間に合わない場合には必ず事前にその旨を弊財団までご連絡ください。但し、理由によりましてはご要望に添えない場合もあることをご了承ください。</p> |

CTC未来財団